

これにたいしては

秀作 母の心、どうあつてもこの上三百田の

金田を上げあげれば引き渡しはできぬとい

ふのか

藤山 さうですと。あつても余分に三

百田の金田をか、つたのでもうのうね、それには御異

存のありでしからざるまふり、裁判員

りに新へたさい。御大御書といふ由の口を

利く世の中です。お前のお目出度いのだ

さうつたね。旦那はあべこべに比べるお

すよ。おしほちやんとさつと御書まの窓か

ら親の心おしよ。法律といふものかちや

んとおれくを保護してくれんか

夜も書し、頭をよやして他人様の窓を作ら

上げたわ、さあ金が世間へぬわちや請負師

はあつたあつたりだ。旦那、

法律といふものありまらんね、わたしが

は安心です。よく、と、と、と、と、

秀作 お前さんお人情おこといふのか

あの窓はたしかにわしの金で拵へた窓だ。

